

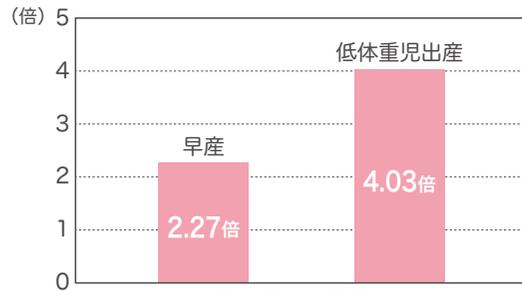
産まれてくる
赤ちゃんのために
できることがあります。



妊娠するとお口の中に
2つのトラブルが
おこりやすくなります。

1

早産・低体重児出産に対する歯周病の危険率



歯周病のある妊婦

Am J Obstet Gynecol, 196: 135, 2007.



公益社団法人
三重県歯科医師会

〒514-0003 津市桜橋2丁目120-2 TEL 059-227-6488
WEB SITE <http://www.dental-mie.or.jp>

5

妊婦歯科健診

を受けましょう

産まれてくる
赤ちゃんのために



三重県・三重県医師会
三重県歯科医師会

妊婦におこりやすい お口のトラブル

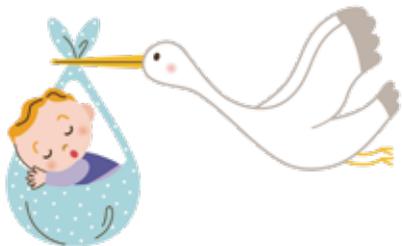
歯周病

妊娠中はホルモンバランスの変化やつわりによる歯みがき不足などが原因で歯周病にかかりやすくなります。



むし歯

妊娠中はホルモンバランスの変化やつわりの影響によりお口の中の環境が悪くなるため、むし歯にかかりやすくなります。歯を守る働きをしている唾液が出にくくなるため、更にむし歯リスクを高めます。



2

赤ちゃんへの影響

母親のお口のトラブルは
赤ちゃんに悪影響を及ぼすことがあります。

早産・低体重児出産

歯周病のある妊婦は、早産や低体重児出産のリスクが高くなることがわかっています。そのリスクは実に2~4倍にもものぼります。これは歯周病により作られた炎症性物質が、血液を介して胎児や子宮に影響を及ぼすために起こります。

👉 P5 グラフ参照

むし歯

母親のむし歯は子どもにも影響を及ぼします。生まれたばかりの赤ちゃんのお口の中にはむし歯菌はいません。しかし、大人との食器の共有や食べ物の口移しによってむし歯菌が感染します。特に母親にむし歯があると赤ちゃんへの感染が起こりやすくなります。



3

妊婦歯科健診を受けましょう

治療は体調が比較的安定している
妊娠5か月~7か月頃が望ましいです。

妊婦歯科健診では 歯周病の有無を調べます。

歯周病が見つかった場合、時期と方法により治療は可能です。妊娠がわかったら早めに受診しましょう。

妊婦歯科健診では むし歯の有無も調べます。

むし歯が見つかった場合、母親が適切な治療を受け、お口の環境を整えておくと赤ちゃんへのむし歯菌の感染が起こりにくくなります。

元気な赤ちゃんを産むためには、**母親の健康が第一**です。

母子ともに健康に過ごせるように、**私たち歯科医師、歯科衛生士がお手伝いします。**

4

